

第7期（2018年度）事業報告書

2018年5月 1日から

2019年4月30日まで

2019年6月10日

公益財団法人 小柳財団

1. 2018年度の概況

(1) 本年度は、過去のPR活動により本財団の知名度も上がり、研究助成金への応募が100件を超える状況となりました。また、交付件数も株式配当金の増加に伴い、40件で総額4,000万円となり、2017年度と比較して応募件数が30件増加(142%)、採択件数が15件増加(160%)となりました。前年に引き続き本年度も株式配当金が30円となり、前年の交付金の繰越金額と本年度の増加収入を合わせて、前年の2,500万円から1,500万円増加の4,000万円の研究助成金の交付を実施しました。

今回の研究助成金の公募は国公立大学、私立大学、一般企業(1件)からの応募があり、本財団の知名度が上がっていることを示しています。無料のニュースリリースサイト等や助成金の募集を支援している財団法人の雑誌、サイトに掲載しているものが研究者に広がり、また理事や選考委員の方のご紹介など活動により知名度アップの活動は成功となりました。今後も業務課題や広報活動に積極的に取り組んでまいります。

また、2015年度と2016年度に研究助成金を交付した研究者に対して、研究業績集の印刷をすることについて承認を頂き、研究業績集の印刷物を制作しました。

研究業績集の印刷については、理事会にて承認を得ています。費用は2年分で200万円程度の支出となりました。

2. 財団の収支について

収益としては、株式配当金が40,020,000円となり、前年と同様となりました。

費用面では、公益事業で46,032,993円、法人会計で2,880,062円、合計48,913,055円となりました。内訳は公益目的事業費が前年より16,694,847円増加、法人会計が687,594円の減少となりました。共通事業費が前年より、252,447円減少、助成金交付額が前年より15,000,000円の増加となり、公益目的事業の経常費用の増加の原因となっています。但し、収入面では株式配当金が前年と同じ30円となり、前年の公益目的事業の繰越の収入があり、今期の収入額と同程度の研究助成金4,000万円を交付しました。財団の総費用は48,913,055円となり、当期経常増減額は8,892,682円のマイナスとなりました。

3. 公益目的事業について

2018年度も、生命科学に関する分野で、「人間の健康と美」を促進する研究で農林水産分野、食品分野、生物学分野の研究者及び研究機関に対して、研究助成金の募集実施と助成金交付を行い、また当財団の財団活動の情報公開のため下記の事項を実施致しました。

(1) 財団活動を本財団HPで公開できるように機能の追加を行い、広く情報を公開いたしました。

公開する情報は下記の通りです。

- ①研究助成金募集活動に関するデータ
- ②事業年度別事業計画と收支予算
- ③決算報告(財務諸表等)
- ④事業報告等
- ⑤研究助成金交付実績
- ⑥研究業績集

- (2) 2018年6月1日から2018年7月31日の間で、当財団HPでの公募と研究助成を支援する財団のHPに掲載しました。応募対象は国内の研究に対して公募を行い、101件の応募がありました。選考委員各個人が選考作業(応募書類の確認、採点等)を行い、その結果を選考委員会にて全員で審議・検討を行い、全件に順位付けをし、この中から上位40件に絞り込む作業を行いました。その後、交付内定先の40件について理事会に上申し、2018年9月28日開催の理事会にて承認決定となりました。
- (3) 2018年10月5日より全応募者に対して、選考結果の通知(採択と不採択)を投函し、内定の40件に対しては、選考結果の通知書と第2次提出書類も一緒に発送いたしました。第2次提出書類の到着後、内定先から寄附申込書等の依頼があり、依頼都度作成し郵送にて提出を行いました。第2次提出書類は11月末日の提出になっており、この第2次提出書類をもって助成金交付先を確定しました。その後、財団の事務局と交付内定先の所属機関とやり取りをしながら進めました。研究助成金の交付は2019年2月に40件全額を振込をし、その後第3次提出書類を送付し、助成金受領書等の書類の受取を行い、2018年度の研究助成金の交付は完了しました。交付件数40件で4,000万円の研究助成金を交付しました。
- 助成金の交付実績は下記に記載した「2019年度研究助成金交付実績」のとおりです。

2019年度研究助成金交付実績

五十音順・敬称略

研究者氏名	所属機関名	研究テーマ	助成額(千円)
1 あおやぎ ひでき 青柳 秀紀	筑波大学 生命環境系	腸内の細菌由来のエントキシンの定量的な挙動解析とその高度利用	1,000
2 あらい やすゆき 新井 康之	京都大学 医学部附属病院 血液内科	骨髄移植後の食事摂取による腸管細菌叢の変化とGVHD発症リスクの解析	1,000
3 あらき としゆき 荒木 敏之	国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第五部	新規認知症モデルマウスを用いた生理的刺激の疾患発症・進展に対する影響の評価	1,000
4 いいだ かおるこ 飯田 薫子	お茶の水女子大学 基幹研究院	大豆イソフラボンの骨格筋における脂質燃焼亢進メカニズムの解明と疾患予防	1,000
5 いかわ ともかつ 伊川 友活	東京理科大学 生命科学研究所	リンパ球分化における新規代謝調節因子の機能解析	1,000
6 いけうち よし ほ 池内 与志穂	東京大学 生産技術研究所	基底細胞癌の治療に向けた新規光応答性化合物の開発と評価	1,000
7 おおひんた じゅんこ 大神田 淳子	信州大学 学術研究院 ケミカルバイオロジー研究室	非構造性概日時計たんぱく質を調節する合成分子の創製	1,000
8 おがさわら まよし 小笠原 謙	千葉大学 理学研究院生体構造化学研究室	不活性型アデノシン受容体を特異的に認識する機能性モノクローナル抗体の開発	1,000
9 おかもと あきこ 岡本 昭子	東京農工大学 大学院 工学研究院 応用化学部門	分子内の隣接カルボニル基の還元-酸化反応を利用する再活性-再使用可能な有機還元剤分子の開発と洗練化	1,000
10 おくやま ゆうこ 奥山 祐子	東北大学 大学院医学系研究科 免疫分野	TNF受容体型分子に着目したアレルギー発症の新たなメカニズムの解明	1,000
11 おぐら しゅんいちろう 小倉 俊一郎	東京工業大学 生命理工学院	ヘム生合成の活性化による新規脂肪代謝制御法の開発	1,000
12 おしま こういち 尾嶋 孝一	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	脂肪細胞が分泌するエクソソームによる骨格筋細胞の制御	1,000
13 おばた こうじ 小畑 孝二	岐阜大学 大学院医学系研究科 神経統御学講座生理学分野	エネルギー代謝からみたオメガ3脂肪酸による心臓の若返りへの試み	1,000
14 かいだ だいすけ 甲斐田 大輔	富山大学 医学部	ユビキチンープロテアソーム系活性化剤の抗老化作用に関する研究	1,000
15 かすや 粕谷マリアカルメタ	東京大学 生産技術研究所 物質・環境系部門	chronology cellular uptake of surfactant vis-à-vis cell response	1,000
16 かねだ かつゆき 金田 勝幸	金沢大学 医薬保健研究域 薬学系	ストレスによる内側前頭皮質由來てんかん発作発症機構の解明と治療薬の探求	1,000
17 かまち としあき 蒲池 利章	東京工業大学 生命理工学院	脂肪燃焼に対する機能性物質の添加効果および活性酸素の影響の解明	1,000
18 くどう かずあき 工藤 一秋	東京大学 生産技術研究所 物質・環境系部門	ペプチドペリドキサール型分子を利用するタンパク質標識化法の開発	1,000

19	くぼた さとし 久保田 智	岡山大学 医歯薬学総合研究科 口腔生化学分野	美しい歩行を損なう変形性関節症に対する分子標的療法開発を目指す基礎研究	1,000
20	こしかべ なおみ 越阪部 純美	芝浦工業大学 システム理工学部 生命科学科	白色脂肪のベージュ化をメガニズムとする瘦身食品の開発	1,000
21	こばたけ えり 小畠 英理	東京工業大学 生命理工学院	高機能化タンパク質ハイロゲルの創出と三次元生体組織構築への応用	1,000
22	こばやし たくや 小林 拓也	関西医科大学 医学部 医化学 講座	理論的予測法の汎用性を実証するためのGPCRのX線結晶構造解析	1,000
23	さとう えみこ 佐藤 恵美子	東北大学 薬学研究科 臨床薬学分野	ウレミックスサルコペニアの予防・治療法に関する研究	1,000
24	すずき りょう 鈴木 亮	金沢大学 医薬保健研究域・薬学系	マスト細胞とアレルゲン親和性依存的浸潤細胞のクロストークによる皮膚ホメオスタシス制御機構	1,000
25	たがみ しゅんすけ 田上 俊輔	国立研究開発法人 理化学研究所 生命機能科学研究センター	特殊構造をもつペプチドの合成系酵素の構造解析と創薬利用	1,000
26	つつみいろし 堤 浩	東京工業大学 生命理工学院	生理活性を付与したペプチドマテリアルを利用した骨芽細胞の培養と分化制御	1,000
27	つもと ひろき 津元 裕樹	東京都健康長寿医療センター研究所 老化機構研究チーム	新規糖ペプチド解析法の開発と健康長寿マーカー探索への応用	1,000
28	としま ちかし 豊島 近	東京大学 定量生命科学研究所	イオンポンプ活性化剤の構造生物学的研究	1,000
29	なかじま ひろし 中島 洋	大阪市立大学 大学院理学研究科	近赤外光に応答して一酸化炭素を放出する生体適合性分子の開発	1,000
30	ばば としひで 馬場 俊秀	東京工業大学 生命理工学院	生体酸化ストレス評価のための銀イオン交換ゼオライトの合成と活性酸素種生成の定量的解析	1,000
31	ふかだ としゆき 深田 俊幸	徳島文理大学 薬学部	毛の発生と再生を制御する亜鉛シグナルの役割解明:「健康と美」への新しい戦略構築	1,000
32	ふるた かずゆき 古田 和幸	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科(薬学系)	樹状細胞の活性化を誘導する細胞外危険シグナルによる抗腫瘍免疫誘導	1,000
33	ほつた ゆうじ 堀田 祐志	名古屋市立大学 大学院薬学研究科 病院薬剤分野	光制御可能なNO放出剤のアンチエイジングへの応用	1,000
34	ほり ひろあき 堀 弘明	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 行動医学研究	認知機能・活動量・血液マーカーを用いた「ストレス」の客観的評価	1,000
35	みなみやま ゆきこ 南山 幸子	京都府立大学 大学院生命環境科学研究所	尋常性白斑における免疫担当細胞・マクロファージの分極制御による治療法の開発	1,000
36	みやざき 宮崎 あかね	日本女子大学 理学部物質生物科学科	酸化マンガン表面におけるCr(III)イオンの吸着と酸化	1,000
37	みやむら かずお 宮村 一夫	東京理科大学 理学部第一部	濫用される銀イオン検出用呈色試薬の開発	1,000
38	むらまつ りえこ 村松 里衣子	国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 神経薬理研究部	脳の健康の維持を担う分子メカニズム	1,000
39	よしの ゆうき 吉野 優樹	東北大学 加齢医学研究所 肿瘍生物学分野	新規DNA修復活性測定法を利用した、がん予防薬・放射線障害治療薬としてのゲノム保護薬の開発	1,000
40	わが しょう 和賀 祥	日本女子大学 理学部 物質生物科学科	ヒト ORC1のグアニン四重鎖結合活性のDNA複製開始における役割	1,000

(4) 2018年度研究助成金交付先に、年次報告書(第4次提出書類)を2019年3月下旬に発送し、2019年4月末までに提出をして頂きました。今回から研究成果報告書は書面とデータの両方を提出していただきました。提出結果は、書面のみの提出やデータのみ提出といったケースがみられたので、研究成果報告書は書面とデータの両方の提出であることを周知徹底するようになります。また、今回の提出期限が長期の休みと重なり、傾向として休み明けの営業日に届く結果となりました。今後は年次報告書(第4次提出書類)の発送時期を3月上旬頃にして、研究者へ早目に届くことで、作成から所属機関の承認等の手続きにかかる時間を多めにとれるようにします。

4. 評議員会・理事会・選考委員会の状況

①評議員会

開催日	会議のテーマ(決議事項、報告事項)	定員	出席	結果
2018年7月6日	(決議事項) 1. 第6期(2018年度)決算書類の承認 2. 定款一部変更の承認 3. 理事3名任期満了に伴う選任の承認 4. 監事1名任期満了に伴う選任の承認 (報告事項) 1. 2018年度研究助成金交付実績報告 2. 2018年度事業計画と収支予算の報告 3. 2019年度研究助成金募集実施の報告 4. 規程改定の報告【謝金規程と研究助成金交付規程の改定】 5. 研究業績集の印刷の報告 6. 内閣府立入検査の報告	3名	3名	承認

②理事会

開催日	会議のテーマ(決議事項、報告事項)	定員	出席	結果
2018年6月21日	(決議事項) 1. 第6期(2018年度)決算書類(案)の承認 2. 第6期(2018年度)定時評議員会の議案と日程の承認 (報告事項) 1. 理事長の職務執行の報告(2018年3月～5月) 2. 2019年度研究助成金の募集実施の報告	3名	3名	承認
2018年7月6日	(決議事項) 1. 代表理事の選任	3名	3名	承認
2018年9月28日	(決議事項) 1. 2019年度研究助成金交付先40件の承認 (報告事項) 1. 理事長職務執行報告(2018年6月～8月) 2. 第6期(2017年度)決算公告の実施報告 3. 内閣府提出書類(第6期事業報告書)の提出完了の報告	3名	3名	承認
2018年12月5日	(決議事項) 1. 任期満了に伴う選考委員の選任 (報告事項) 1. 理事長職務執行報告(2018年9月～11月)	3名	3名	承認
2019年3月14日	(決議事項) 1. 2019年度事業計画の承認 2. 2019年度収支予算の承認 3. 2020年度研究助成金募集要項等の書類 4. 第7期(2018年度)決算スケジュールの承認 (報告事項) 1. 理事長職務執行報告(2018年12月～2019年2月) 2. 2019年度研究助成金の交付報告 3. 2019年公開予定情報の報告	3名	3名	承認

(注)2018年9月28日、2019年2月8日の選考委員会に理事及び監事が出席し、選考委員会の運営状況を確認している。

③選考委員会

開催日	会議のテーマ(議案等)	定員	出席	結果
2018年9月28日	1. 2019年度研究助成金の応募案件のチェックと採点及び交付先の決定 (個々の採点をまとめ、採点順に上位40件を全員で吟味し決定) 欠席選考委員 三原選考委員 1名	6名	5名	決定
2019年2月8日	1. 2020年度研究助成金募集要項の決定 2. 2019年4月～2020年3月の選考委員会開催日程の決定 欠席選考委員 蟻川、三原選考委員 2名	6名	4名	決定

5. 役員及び選考委員情報

2019年3月31日現在

役 員 情 報		
財団役職	氏 名	勤務形態
評議員	知野 秀雄	非常勤
	石川 和則	非常勤
	岩崎 泰一	非常勤
代表理事	大倉 一郎	非常勤
理 事	加藤 信子	非常勤
	小柳 典子	非常勤
監 事	宮崎 一成	非常勤

2019年3月31日現在

選 考 委 員 情 報		
財団役職	氏 名	勤務形態
選考委員長	小澤 俊彦	非常勤
選考委員	蟻川 芳子	非常勤
	大倉 一郎	非常勤
	上村 みどり	非常勤
	畠中 研一	非常勤
	三原 久和	非常勤

以上